

岐阜県

家庭ごみ減量化の取り組み

岐阜県では、循環型社会の形成には県民一人ひとりの意識向上と実践活動が欠かせないとの考えから、日常生活における身近な課題である家庭ごみの減量化に積極的に取り組んでいます。

昨年度からは「ごみ減量化モデル事業」として、市町村やごみ減量化活動に取り組んでいる市民団体の皆さんと協力して、ごみ減量化の実践方法のモデル事例をつくり、県内他地域への普及を図るといった取り組みを進めています。



ダンボールコンポスト講習会(御嵩町)

昨年度は、御嵩町において「ダンボールコンポスト」による生ごみの堆肥化、恵那市において「ぼかし処理」による生ごみの堆肥化をテーマとした講習会を集中的に開催し、多くの参加者の皆さんに実践方法を学んでいただきました。また今年度は、養老町において町民の方々のご協力をいただきながら「生ごみの水切り運動」を展開しているほか、岐阜市では資源化が可能でありながら依然として捨てられることが多い「紙ごみ」の減量に取り組んでいます。



ぼかし処理講習会(恵那市)

こうしたモデル事例の普及を図るとともに、ごみ減量化へ向けた県民の意識高揚を図るため、今年2月、大垣市のソフトピアジャパンで「ごみ減量化フォーラム」を開催しました。このフォーラムでは、モデル事例の発表と「なぜごみを減らすの?～地域から実現する持続可能な未来～」と題した講演会を行い、多くの皆さんにご聴講いただきました。来年2月にも同様のフォーラム開催を予定しています。

今後も、県民の皆さんによるごみ減量化の実践活動を一層促進するとともに、「環境にやさしい買い物」など、ごみの発生抑制の考え方についても普及を進め、できるだけごみを出さないライフスタイルの浸透を図っていきます。

岐阜県環境生活部廃棄物対策課
電話：058-272-8214

大垣市

子どもも大人もかがやく環境教育

大垣市は岐阜県の西部に位置し、古くから「水の都」とよばれ、その豊富で良質な地下水を利用して、岐阜県内有数の工業都市として発展しております。また、ガラスピンの製造も盛んで、ピンのリサイクルが早くから取り組まれるなど、地域の環境意識は高く、近年ではダンボールコンポストによる生ごみの減量やレジ袋の有料化を市民主体で進めるなど、環境の取り組みが進んでいます。

一方で、環境教育の分野では、貴重な地域の人材があまり活かされておらず、小中学校などの環境学習の現場では、先生への負担が集中していました。

そこで、環境意識の高い市民や団体と協議を重ね、平成20年に、市民、NPO、専門家、そして行政による『かがやき環境教育実行委員会』を発足させました。実行委員会では、『環境のつながり』を大切にしたストーリー性あるプログラム作りに取り組み、その中では、自然体験を重視し、自然とのつながりを意識した上で、環境問題とどう向き合うかを考え、行動し、自分たちに何ができるのか発表するものとしています。このねらいは、体験から気づき、課題意識をもって考え、表現し、実行する力を養うことです。ただ、この取り組みには、子どもたちの思考に臨機応変に対応する必要があり、専門家や地域の人材をネットワーク化し、柔軟性を持たせて進めております。



実行委員会開催風景

この結果、子どもたちの学習への姿勢に変化が見え始め、次第に目と心がかがやかせ、授業に意欲的に臨むよう

になりました。また、指導者の側にも、更に学びを深めたいという意欲が表れています。



自然体験が気づきに発展

はじまりは、行政主導であった実行委員会でしたが、徐々に主体が市民団体へと移り、今では市民団体と実践校との連携も深まり、環境教育が互いの学びの場

なっています。

こうした学びあいが子どもや大人の郷土愛を育み、持続可能なまちづくりの礎となることを願い、今後も取り組んでまいります。

大垣市生活環境部環境衛生課
電話：0584-81-4111